

中崎分署棟の移転に向けた取組について

消防署中崎分署棟につきましては、市役所新庁舎整備に合わせ移転に向けた取組を進めており、今年度中の実施設計完了に取り組んでいるところです。

つきましては、基本設計完了時にお示しした工事費の見直し及び今後の事業スケジュールにつきまして報告いたします。

1 工事費の見直しについて

基本設計において概算工事費を約16.5億円としていましたが、想定していた物価の上昇率を超えることが見込まれております。更に次年度から一定規模以上の工事について週休2日制度が適用されることとなり、工期の延長が見込まれることからその影響を踏まえ実施設計において積算を行ったところ、約18億円となる見込みとなりました。

工事費増額の主な要因と概算額は以下のとおりです。

項目	概算額
建築資材や人件費等の原価高騰	約1.0億円
工期の延長（通常14か月+2か月）	約0.5億円
合計	約1.5億円

2 今後の事業スケジュールについて

今年度中に発注方法の検討を行い、2025年度前半で施工者の選定を予定しています。その後、建設工事を開始し建物本体工事完了後、消防指令システムの移設など関連工事を行い、2027年度（令和9年度）当初の供用開始を目指しております。

	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	
新中崎分署	基本設計	実施設計 敷地整備 先行工事	施工者 選定	建設工事	引越 関連 工事	2027年度 供用開始 (予定)	
市役所新庁舎 (参考)	実施設計	施工者 選定	建設工事・引越（予定）				2028年度 供用開始 (予定)

3 その他

- 実施設計を来年2月中に完了し、3月の総務常任委員会での報告を予定しています。
- 現在、建設予定地の先行整備工事としまして、予定地内の強震観測施設の移設、予定地内一部樹木の移植を進めております。その後、建設予定地の周囲にバリケードを設置する予定としています。